

北浦村の人口

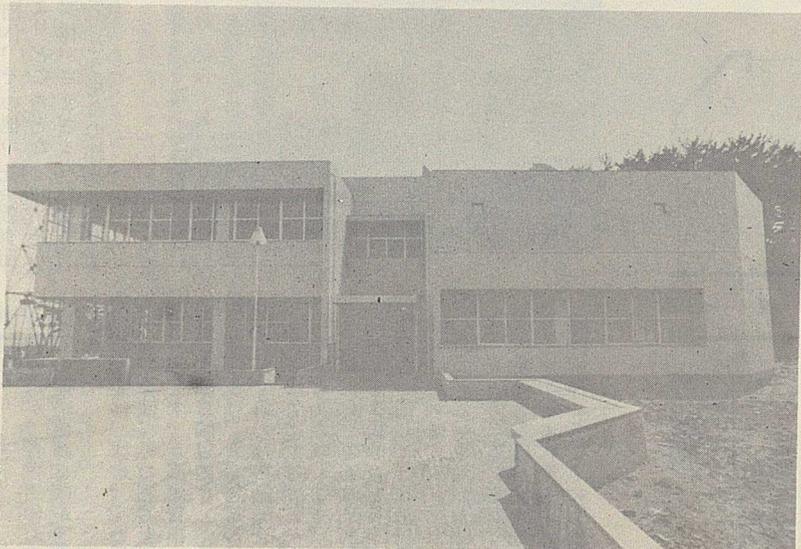
広報

と

きたうら

北浦村の人口
 46年3月末日
 (単位・戸、人)
 世帯数 2,277(5)
 総人口数10,938(△10)
 男 5,286(△ 4)
 女 5,652(△ 6)
 △印は減少

第137号 (発行日) 昭和46年4月15日 (発行人) 北浦村長 高柳庄次郎 (印刷所) さんゆう社印刷



村公民館が完成

社会教育を
 充実強化

北浦村公民館が三月三十一日完成、四月八日に開館式を行ない業務を開始しました。

建物は鉄筋コンクリート二階建、総面積一千七十九平方坪(三百二十七坪)一階は百五十人収容できる大集会室、図書室、相談室、事務室、ホール、二階は料理の実習等に用いる実習室や結婚式等に用いる和室、中小会議室、ギャラリー、ホールであります。

総工費は五千九百五十万円、工事費が五千七百万円、備品調度費が二百五十万円、財源内訳は国庫補助金三百万円、起債二千九百万円、一般財源二千七百五十万円であります。

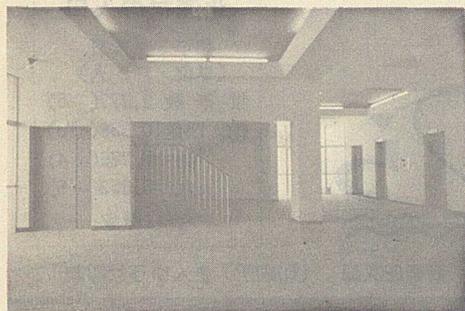
教育委員会の事務室が手狭のため、公民館へ移転しましたが、公民館の運営は、公民館運営審議会により運営され、公民館長、事務職員、社教主事などで事業の執行が行なわれます。

なお、開館は八時三十分、閉館は五時十五分です。(くわしくは二・三頁を)

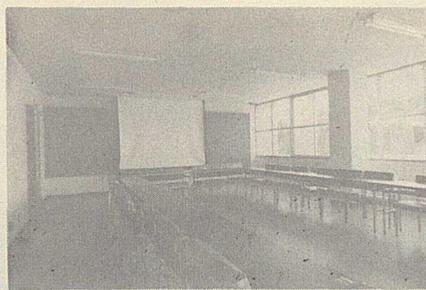
社会教育の場々公民館が完成し、婦人、青少年はもちろん、成人もこれから生涯教育としての社会教育の振興がはかられます。そこで、今月号では公民館の概要を特集しました。

公民館の事業

- 1 公民館は、婦人学級や料理教室をはじめいろいろの定期講座を開いたり、映画会、講習会、研究発表会、展覧会、見学などを催して青少年や婦人、一般成人の教養や向上をはかります。
2 公民館は、青年団体、

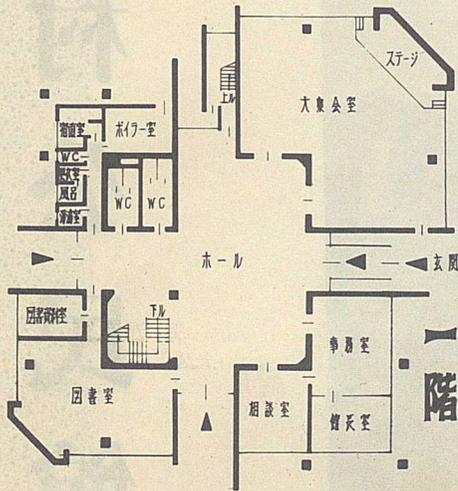


ホール(左) 中会議室(右下)



婦人団体、その他の社会教育団体のよりどころとなつて、それらの団体がさまざまな社会教育活動を行なう場合の拠点となります。

- 3 公民館は、図書、その他の資料等の整備、その利用をはかっています。(図書貸出は一人三冊十四日間以内)
4 公民館は、新しい村づくりのために、みんなの話し合いの場を提供したり、また、その世話役をつとめます。
5 公民館は、あらゆる行事などを通じて公民教育を行ったり、印刷物を通じて、自治意識の向上につとめます。
6 公民館は、生活の余暇を生かし、軽スポーツ、映画、短歌などの健全な趣味娯楽を通して、みんながともに楽しみ、ともに親睦を深めるようにします。



1階の平面図

使用料

Table with columns for room name, half day, 1 day, and night rates. Includes rates for large assembly room, meeting room, and wedding venue.

施設を使用したいときは、使用申請書を三日前までに公民館受付にお申し込み下さい。
公民館関係団体、社会福祉団体、官公署およびこれに類する団体が本来の事業を行なうために使用するときは無料です。

使用するには

役場で機構改革

四月一日付をもって、役場では機構改革を実施いたしました。
今まで、産業課所掌事務であった地籍調査を建設課所掌事務として事務の合理化をはかりました。
また、教育委員会が四月八日より公民館に事務所を移転したのにもない、調査企画室がその後に移転しました。

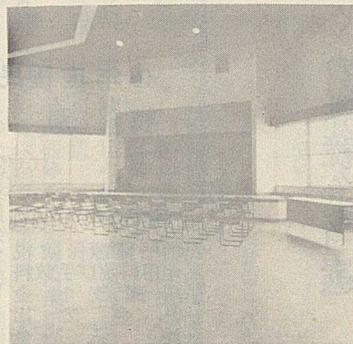
役場の人事

四月一日付

- 総務課 山野洋治(新採)
主事 高柳光江(〃)
電話交換手 小沢節子(〃)
産業課 真家幸男(新採)
主事 高柳智子(新採)
保健衛生課 飯島友子(新採)
住民課 川窪チエ(新採)
出納室 方波見吉男(新採)
教育委員会 河野輝(〃)
主事 六笠きみ江(新採)
給食センター 坂本 博子
退職 店曲 悦子
出納室 坂本 博子
給食センター 坂本 博子

公民館 使用上の注意

- 施設は大切に取扱い、破損したものは速に修理してください。
使用時の準備、終了後の清掃は、使用者が行なってください。
湯茶の接待の使用器具は洗ってから所定の場所に納めてください。
使用した物品は必ず元の位置に戻してください。
火気の始末を慎重にしてください。
特に「喫煙」は所定の場所以外ではしないでください。
係員の指示に必ず従ってください。



大集会室(左)

使用できない場合

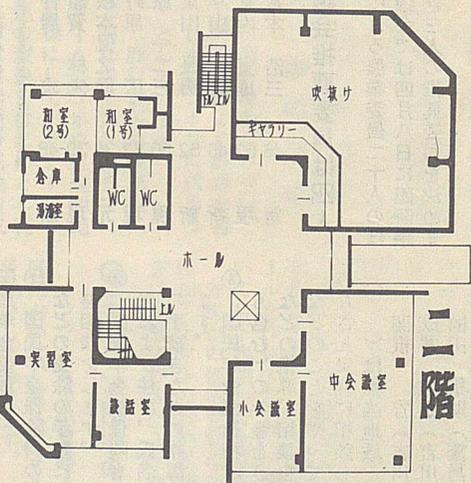
- 公の秩序・風俗を乱すおそれあるとき
社会教育法二十三条、公の施設使用料条例、規則に違反するとき

公民館の開館に当って

北浦村公民館長 五十野 寿郎
役場の脇に堂々たる建物が出来ました。玄関の正面に「北浦村公民館」と刻まれています。

公民館を建ててどうするんだ、何をやるのかなんだ道路でもよくすればいいのと言ふような声も聞きます。しかし、私の申し述べますことを一通り耳にはさんで下さい。
何千万円という費用をかけ、いらない建物を村の理事者も、村民

の代表である議員の方々も一致して建てようと言ふ話が多まるわけがありません。公民館は心身共にゆたかな情緒に富んだ人造りをする場であり、村の人々が素裸になつて心から話しあい、また勉強もし、趣味も分け合う場なのです。
今は、誰れも高い生活をしたとお金を取る事に一生懸命です。それも結構でしょう。人間の欲望には限界はありません。しかし、大事な事を忘れてはいけません。うか、人の和と人造りです。冷静になつてもう一度家庭内をよく眺めて下さい。その時どなたもそれ



2階の平面図

重点事業

- (1) 営利を目的とする興行、特定の営利事業の援助
(2) 特定の政党の利害に関する事業、特定の候補者の支持
(3) 特定の宗教・教派・宗派・教団の指示・支援
その他管理上支障のあるとき
○家庭教育学級
○婦人学級
○交通安全教室
○料理教室
○生花教室
○成人式
○郷土をよくする研究集会
○サイエンスカー学習会
○ママさんバレーボール大会
○お父ちゃんソフトボール大会

※共済見舞金

Table showing disaster relief amounts based on damage level and disability status.

家族みんなで加入しましょう

茨城県民交通災害共済に

村民のみなさん、県民交通災害共済に加入しましたか、いつ、どこで、だれが交通事故にあうかわかりません。万一にそなえて加入しましょう。

- ※共済掛金……1年360円・中学生以下…300円
※共済期間……申し込んだ日の翌日から一年間
※申込受付……北浦村役場住民課窓口まで

国保特別会計

9748万5千円

二 税負担を軽減 二

項目	予算額(千円)	対前年度伸比率%
国民健康保険料	40,218	△3.5
国民健康保険料	51,193	20.0
国民健康保険料	464	5.4
国民健康保険料	1	209.3
国民健康保険料	4,950	86.4
国民健康保険料	653	71.8
合計	97,485	4.3

項目	金額	比率%
国民健康保険料	10,616	12.2
国民健康保険料	84,332	1.9
国民健康保険料	359	28.6
国民健康保険料	1	163.9
国民健康保険料	2,000	100.0
合計	97,485	4.3

税負担を軽減

昭和四十六年度の予算額は、前年度に比べて、四・三%と伸び率が鈍っていますが、これは予防衛生事業の指導徹底により受診率が減少の傾向により、本年度は国民健康保険料の税の負担を軽く見積ったためです。

そのほか、本年度は葬祭費給付を三千元から五千元に増額するとともに、精神障害者の医療費の十割給付を通院者に適用しました。(歳入) 歳入の主なもの、国民健康保険税と国庫支出金です。とくに国庫支出金は歳入総額の五・二%を占めます。税負担額は一世帯当り一万九千九百六円、一人当り四千二百三十二円を見積っています。

国民年金の相談は国民年金委員に

国民年金委員は、

- 国民年金保険料の集金、納付などの免除の手続についての指導相談をします。
- 国民年金被保険者の資格の得失および住所、氏名の移動などの手続などの指導、相談をします。
- 国民年金受給権者(福祉年金も含む)の年金をうける手続などのことをやっていますので、みなさん気軽に相談しましょう。

() は担当地域

関根 弥(吉川・繁昌)
成井 達雄(吉川・繁昌)
横田 稔助(繁昌)
茂木 善延()

この額を村が特別会計から給付することになります。このほかに助産費給付、葬祭費給付、育児手当金、妊産婦医療手当金など諸給付金などがあります。

また保健事業として、要地区の寄生虫検査や食生活改善のための料理実習など実施する予定です。

石間 保(繁昌)
塚原 健司(中根)
宮本 徳治(山田一区)
辺田 直義(山田二区)
横瀬 藤次(山田三区)
河野 正(山田四区)
横瀬 保雄(行戸)
中根 幹雄(行戸)
前田 修(行戸)
石橋 長和(行戸・小幡)
東山 三郎(小幡)
掛田 三郎(小幡)
石橋 辰夫(南高岡)
石橋 一男(北高岡)
斎藤 達雄(内宿)
内田 平男(両宿)
宇佐見 健()
桂木 甫房(成田)
森崎 治(三和)
高柳 友宏()
伊原 勇(長野江)
伊原 国雄(小貫)
原田 正敬()
原田 忠()
仲居 七郎()

なお、村国民年金委員協議会の総会が四月十四日北浦村公民館で開かれ、会長に横瀬藤次、副会長に埴三郎、男庭国雄の三氏を選出しました。

農業委員選挙

新人八人ふくめ無競争当選

三年ぶり、改選を迎えた農業委員選挙は、三月二十一日告示、二十二日立候補が締切られたが、立候補二十人で、全員無競争当選が決まりました。

現十一人、元一人、新人八人の割りふりで、これから三年間村の農業振興の主役となるわけです。

農業委員当選者は次の通りです

石崎 忠夫 42 現
伊勢山善司 45 現
大堀 達 65 現
金田 弘蔵 60 現
加納 卯一 51 現
河野 忠次 46 現
河野 藤一 58 現
久米 綱雄 45 現
近藤 守夫 43 現
下河辺吉吉 45 現
高柳 久 50 現

公選による農業委員二十人のほか、村議会では四月八日に臨時議事を開き三人の推薦委員を決めました。

▼村議会推薦

○：議会推薦委員は四人

仲居 忠 48 現
額賀 林栄 39 現
根本侃之助 36 現
野原 一二三 52 現
原 長男 50 現
東山 光雄 52 現
平山 貞雄 46 現
宮内 浩三 62 現
宮本 浩三 46 現

農協欄

本年度事業計画の大綱決まる

北浦村農協の事業計画は昨年十二月の臨時総会において、その概要は決定されてありましたが、昭和四十六年度の事業を実施していくうえでの計画については、三月二十日の役員会での席上、次のとおり大綱を決定しました。

- 各種野菜、養豚、肥育牛、養鶏等の団地を育成し、農業収入の増加をはかります。
- 貯蓄増強を年間運動とし、月掛貯金の全戸加入運動をすすめます。

営農

○ゴボウ団地の造成

鹿行地区の各農協において、昭和四十九年度までに一千ヘクタールのゴボウ生産団地の造成を目標としており、水戸産地の衰退をはじめとし従来の産地は、工業団地や宅地造成により急速に都市化し、作付面積は減少の一途にあり、鹿行地区産のゴボウの関西市場で占める割合は、年々上昇し、明るい見通しとなっています。

北浦村農協においても、シード

加工トマトの栽培

カゴメ社と契約栽培により、本年度より加工トマト五・二ヘクタールを作付予定して、要地区において目下育苗中であり、青果物の価格変動に左右されない加工トマトの契約栽培を希望の方は農協まで申込み下さい。

ニンジン団地の育成

ニンジンも本年夏時より小貫地区において、五ヘクタールの作付予定をしております。要地区のニンジン団地と併せて主産地となるよう農協も育成に努めますので、なお一層のご協力をお願いいたします。

晩霜にご注意

今春は天候不順にて、四月上旬にかけて、強い晩霜があるのではないかと心配されます。そこで、除紙後の保温折衷苗代やトンネル栽培の半促成ものの管理については、十分注意して下さい。

畜産団地補助事業の実施

北浦村を一元とする、肥育牛部を結成し、畜産団地助成事業を三ヶ年計画で実施するよう計画の中で、これに参加希望の方は申出て下さい。

米生産調整

米の生産調整により今年「レンコン」に転作する方(昨年に引続き実施する場合も)で、次の地区に該当する水田は、集団転作すると生産調整奨励補助金が普通転作より十アルル当り五千元が上積みされ四万円となります。

事業主体となる各出荷組合等にご相談の上実施される有利です。

- ① 三和地区北浦沿岸一帯 (三和土地改良区 河野真)
- ② 山田鶴ヶ居地区北浦沿岸一帯
- ③ 山田本宿周辺北浦沿岸より山田川沿い山田境地区までの一帯 (丸沼出荷組合 横瀬藤次)
- ④ 繁昌地区山田川沿いより同地区北浦沿岸 (北浦村セリ組合 大里惣七)

米生産調整「レンコン」の転作は集団転作で

米の生産調整実施による転作休耕などの申込みを受けており、今年も引続き実施する方も同じ方、至急産業課まで申込んで下さい。

(役場産業課)

確定申告がまちがっていたときは

昭和四十五年度分の所得税確定申告の期限内受付は三月十五日で終わりました。

この確定申告にまちがいがあつた場合には「修正申告」や「更正の請求」の手続をして正しい税金に訂正することができます。また確定申告をしなければならぬ人が申告を忘れていた場合には「期

確定申告がまちがっていたときは

確定申告がまちがっていたときは、確定申告を忘れていたという場合に、これらの手続をしないといくと、過少申告加算税などの税金が余分にかかつたり、納め過ぎた税金を返してもらえなくなりま

